

販売店様・加工店様へのお願い

絵表示	意味
	取り扱いを誤ると、使用者が傷害を負う危険や物的損害の発生が想定されることを示しています。
	「必ず行なっていたく事」を示しています。

- 注意** ・ホームテリア商品は常に湿気のある場所へのご使用は避けてください。
- 注意** ・直射日光に当たる場所への保管は避けてください。
- 注意** ・施工時、雨が掛からない様にご注意ください。
- 注意** ・ケーシングは壁・床仕上げ後、取付けてください。

2枚引込み戸梱包形態

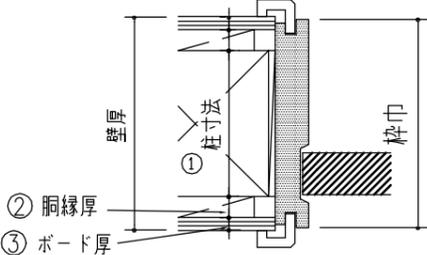
サイズは製品記号中のサイズ記号を示す

梱包形態	梱包内容	2枚引込み戸		梱包形態	梱包内容	2枚引込み戸	
			2520				2520
本体梱包	扉本体	1	2	枠梱包	枠組立ビス φ4X57皿木ネジ	4	
枠梱包	鴨居	1			枠取付けビス φ4.1X45丸木ネジ	15	
	縦枠	1			ビス穴塞ぎ	10	
	中方立	1		敷居	1		
枠梱包	縦枠(小)	1		敷居	枠組立ビス	4	
	上枠用レール(上枠に取付済)	1			枠取付けビス	5	
	Vレール	2		ケーシング 梱包	上ケーシング	2	
	ビス穴シール(モヘア用)	1			縦ケーシング	4	
	プレーキ	1					

壁厚に対する枠(枠巾)の選び方

*枠とケーシングは壁厚によって使い分けてください。

対応壁厚	枠寸法	ケーシング寸法
152~165	枠巾150	24mm
166~180	150	31mm



壁厚 = ① 柱寸法 + ② 胴縁厚 × 2 + ③ ボード厚 × 2

注) 敷居にはアルミ製後付敷居と敷居の二種類あります。

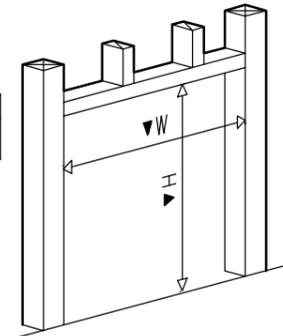
開口部の作り方

製品寸法表

機種	サイズ	W	H
2枚引込み戸	* 2520	2491	2040

*サイズは製品記号中のサイズ記号を示す

開口部は差し金、下げ振り等を使用して水平・垂直にご注意ください。

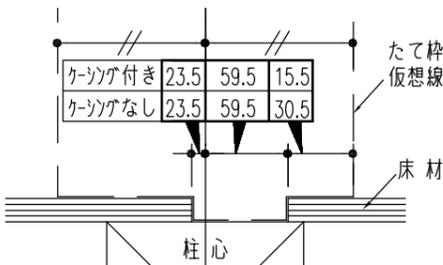


製品寸法(W, H)を確認した上左記の寸法を参照して開口部を作ってください。

開口▼W=枠W+10mm
開口▼H=枠H+5mm

アルミ製後付敷居を使用するとき(床先張り)の床の張り方

[2枚引込み戸]



アルミ製後付敷居を使用する場合の枠の組立

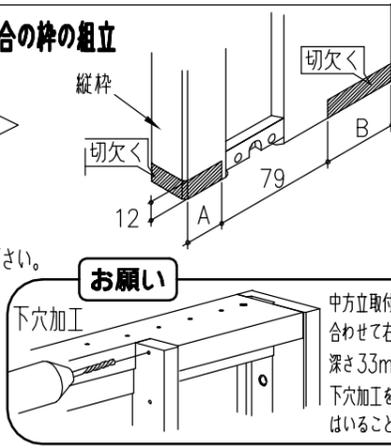
【1】枠の組立の前に縦枠下部を右図のように12mm切り欠いて下さい。

アルミ製後付敷居を使用する場合のみ必要です

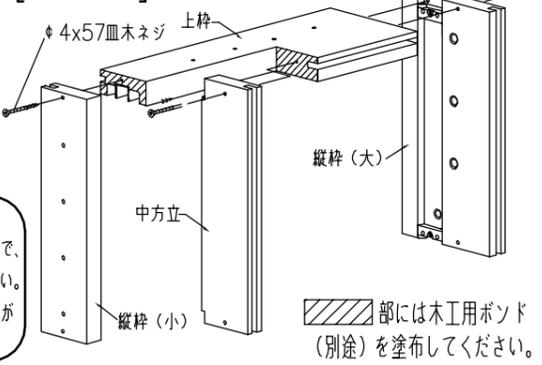
【2】枠梱包内のビスで3方枠に組立てください。

アルミ製後付敷居を使用する場合は4方枠に組立することは出来ません。

枠見込	A寸法	B寸法	
ケージ付き枠	150	17.5	53.5
ケージなし枠	180	32.5	68.5



[2枚引込み戸]

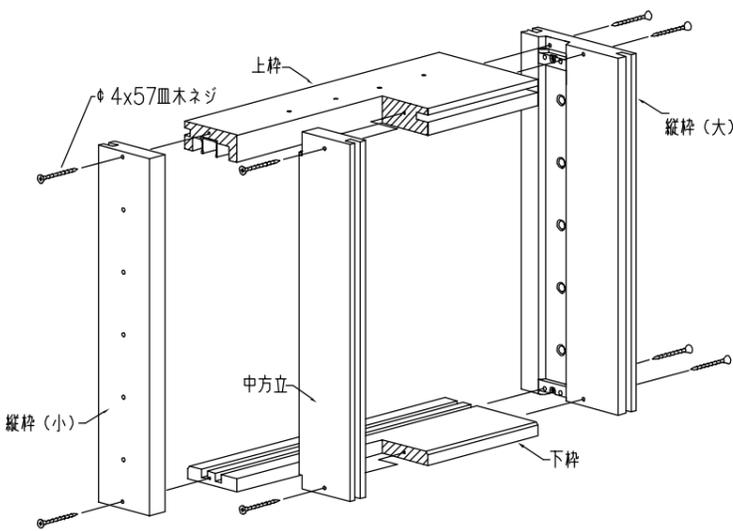


枠の組立

[2枚引込み戸]

敷居を使用する場合(床後張りの場合)

枠梱包内のビスで組立てください。



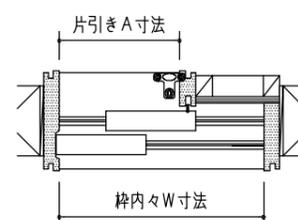
枠の取付け

お願い

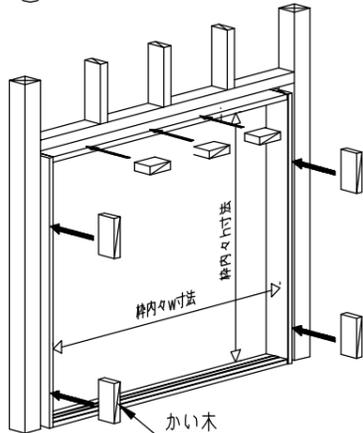
必ず枠内々寸法と枠内々寸法及び片引きA寸法を確認してから枠を固定してください。

機種	サイズ	枠内々寸法	枠内々寸法	片引きA寸法
2枚引込み戸	* 2520	2443	1995	1575.5

*サイズは製品記号中のサイズ記号を示す

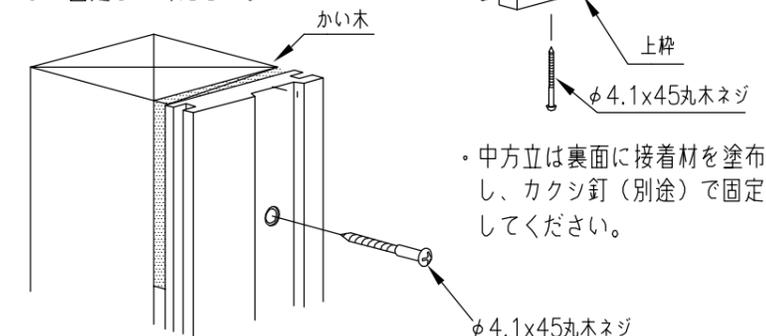


① 枠取付開口部の確認



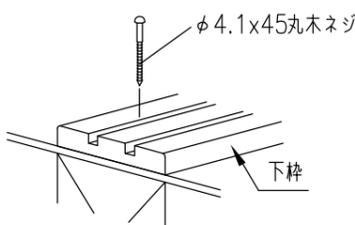
② 枠の固定

枠取付開口部を確認後上枠、縦枠にかい木をして固定してください。



敷居の取付け

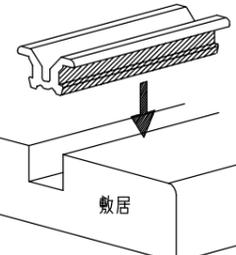
③ 敷居の固定



敷居は添付の木ネジでしっかりと固定してください。

接着剤はエポキシ系か合成ゴム系ご使用下さい。木工用ボンドでは固定できません。

④ Vレールの取付け

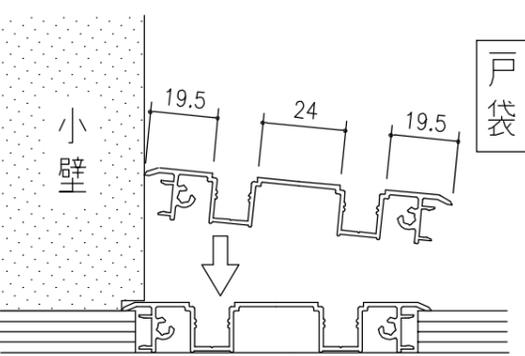


敷居を木ネジで固定後Vレールの側面に接着剤(別途)を塗布して下枠に固定してください(上図)。

アルミ製後付敷居の取付け

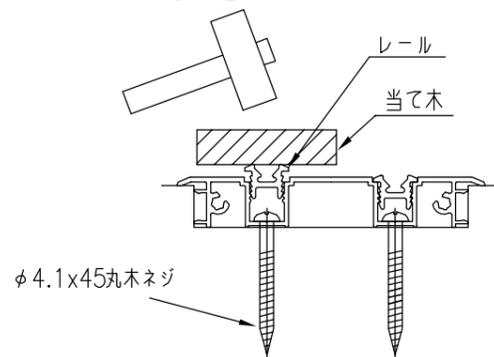
③ 敷居の固定

アルミ敷居の向きに注意して下さい。添付の木ネジで確実に取り付けして下さい。

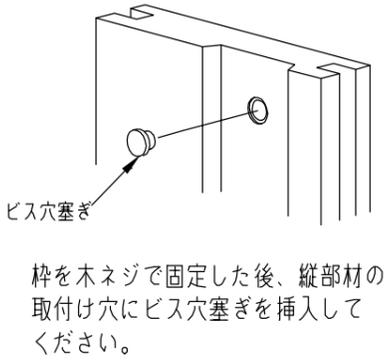


④ Vレールの取付け

アルミ敷居のレール溝にレールを当て、当て木をあてて樹脂ハンマーなどでレールを嵌め込んで下さい。



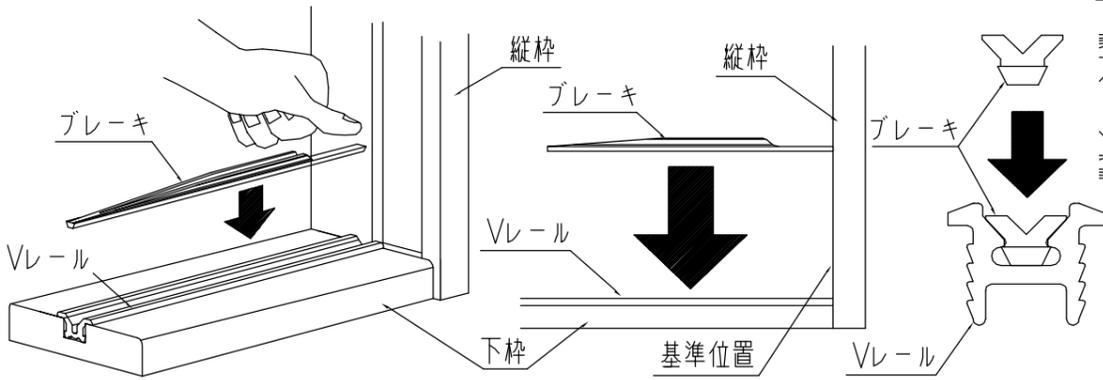
⑤ ビス穴塞ぎの取付け



枠を木ネジで固定した後、縦部材の取付け穴にビス穴塞ぎを挿入してください。

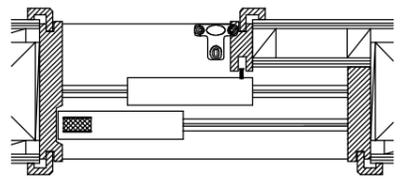
⑥ ブレーキ部品の取付け

Vレールの溝に確認にはまるようしっかり押し込んでください。



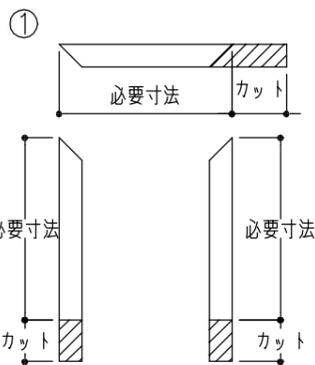
ブレーキ部品を下記位置に取付けてください。

2枚引込み戸



■ ケーシングの取付け

ケーシングは壁・床材仕上げ後です

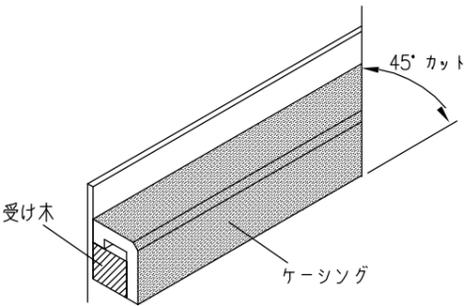


ケーシングは長めに切断してあります。現場寸法に合わせてカットしてください。

※縦枠用はフロア面より算出してください。

② ケーシングの留め切りは、ケーシングの裏面に受け木をかませ、45°斜めカットをしてください。

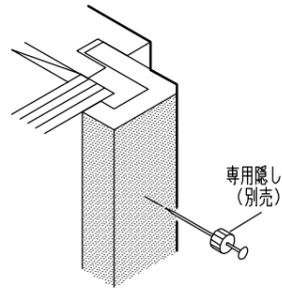
ケーシングの留め切断時には、ケーシング裏面に治具として受け木を入れて精度よくカットしてください。



③ ケーシングの足を枠のケーシング用溝に差し込んでください。

④ ケーシングを木工用ボンド（別途）で枠に固定してください。

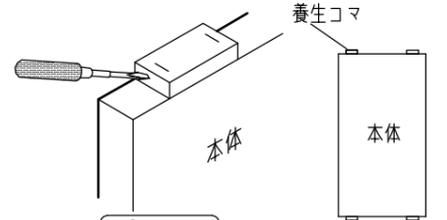
- ・ボンドが乾くまでの仮止めに専用カクシ釘（別途）をご利用ください。
- ・カクシ釘の頭をとばした後パッチャルペンシル材（別売）で補修してください。



■ 養生コマの取り外し

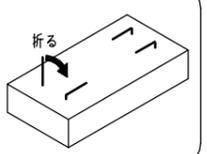
本体の建て付けの前に、本体を養生しているコマ（木片）を取り外してください。

※コマ（木片）を取り外す際は本体を傷つけないよう注意してください。

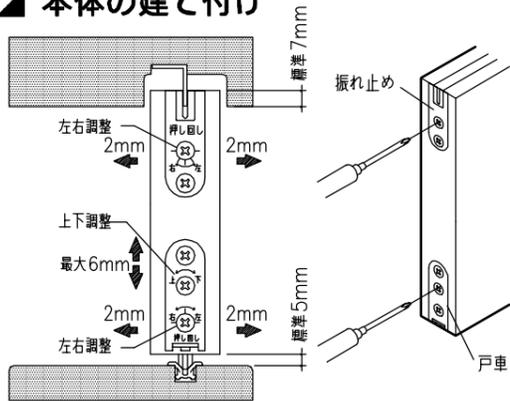


⚠ 注意

外したコマは針が飛び出していますのでケガをしないように折り曲げて処理してください。



■ 本体の建て付け



上下調整

本体の下部の戸車で上下調整を行い以下の確認を行ってください。

- ① 本体と縦枠上部下部のチリが均等か
- ② 本体と上枠との掛かりが十分か (掛り代：標準 7mm)

⚠ 注意

特に、本体と上枠との掛かりが少ないと外れる危険性がありますから、必ず確認してください。

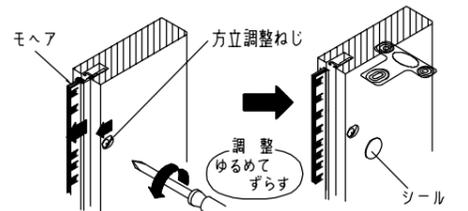
左右調整

本体どうしの隙間（引き違い）や方立と本体の隙間（片引き）の調整ができます。

- 上部 - 振れ止めの左右調整ビスを押しながら回し調整してください。(左右 2mm ずつ調整できます)
- 下部 - 戸車の左右調整ビスを押しながら回し調整してください。(左右 2mm ずつ調整できます)

■ 中方立のモヘア調整方法

方立のモヘアと引戸本体の間に隙間が生じた場合は方立調整ネジをゆるめて引戸本体側へ出して下さい。調整後は同梱のシールをねじ頭の部分に貼ってねじ頭を隠して下さい。



■ 参考納まり図

[2枚引込み戸] 規格品寸法一覧表 * サイズは製品記号中のサイズ記号を示す 単位:mm

機種	サイズ	W	H	DW	DH	A	B
2枚引込み戸	*2520	2491	2040	867	1998	1575.5	867.5

